信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「中心静脈ポート留置術の安全性、短期・長期成績および関連因子に関する単一施設後方視的研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施します。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開し、対象となる方が診療情報の利用を拒否できる機会を保障して行います。

研究課題名	中心静脈ポート留置術の安全性、短期・長期成績および関連因子に関する単一施設後方視的研究
所属(診療科等)	消化器外科
研究責任者(職名)	北沢将人（講師）
研究実施期間	医学部長による許可日～2031 年 6 月 30 日
研究の意義、目的	当院で施行した CV ポート留置術の短期・長期成績を包括的に評価し、その成績に関連する患者背景、穿刺・留置部位、術者経験等の因子を明らかにすることを目的とします。穿刺成功率、手術時間、周術期合併症、感染・閉塞・断裂等の CV ポート関連イベント、留置期間や抜去に関連する因子などを検討し、安全な CV ポート留置・管理方法の改善に役立てます。
対象となる方	2014 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までの期間に、信州大学医学部附属病院消化器外科で中心静脈（CV）ポート留置術を受けられた方
利用する診療記録	年齢、性別、BMI、既往・生活歴、CV ポート造設目的、術者の卒後年数、穿刺・留置部位、手術時間、初回穿刺成否、周術期合併症、血液検査結果、CV ポート留置期間、感染・閉塞・断裂・異所迷入・漏出・血栓・疼痛等のポート関連イベント、抜去の有無および理由など
研究方法	過去の診療記録、手術記録、画像検査記録等から上記の情報を収集し、CV ポート留置術の短期・長期成績と、患者背景、穿刺・留置部位、術者経験などとの関連を統計学的に検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名（所属・職名）：北沢将人（消化器外科・講師） 電話：0263-37-2654

既存の診療記録、手術記録、検査結果等を研究、調査、集計しますので、この研究のために新たな診察、検査、処置、検体採取を行うことはありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報を提供することはありません。

研究に必要な情報のみを集計します。研究成果は、CV ポート留置術の安全性向上、合併症の低減、適切な留置・管理方法の検討および医療者教育の改善に役立てるため、学会や学術雑誌などで発表することがありますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、また、研究対象となる方ご本人による意思表示が困難な場合には、ご家族等（代諾者等）からのお申し出にも対応いたします。また、研究対象となる方がすでに亡くなられている場合に、ご遺族等から診療情報の研究利用を希望しない旨のお申し出があった場合には、可能な範囲で当該対象者の情報を研究対象から除外いたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、診療上の不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しのお申し出をいただいた時点で、すでに研究成果が論文などで公表されている場合や、情報が個人を特定できない状態に加工済みである場合などには、研究結果から除外できないことがあります。